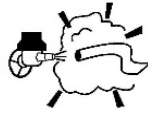

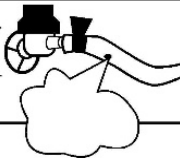
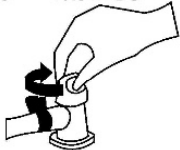


異常感知

| | | | | |
|--------------------------|----------------|---|---|--|
| こんなときに ガスを ストップします | ガス流量に異常があったとき | <ul style="list-style-type: none"> ● 燃焼器具の合計消費量に応じた設定値を超えてガスが流れた場合、異常と判断。 ● ガス流量が設定値を越えて増加した場合、異常と判断（電気ブレーカーと同じ働き）。 |  | 具体例 未使用の元栓の誤開放、ゴム管のはずれなど |
| | 使用時間に異常があったとき | <ul style="list-style-type: none"> ● 消費量に応じて定められている設定時間を超えてガスが消費された場合、異常と判断。 |  | 具体例 お風呂の消し忘れ、お鍋のかけっぱなし、種火の消し忘れなどの不自然な長時間使用 |
| こんなときに 警報表示します | わずかなガスもれが続いたとき | <ul style="list-style-type: none"> ● マイコンメータは、ガスの流れを常に監視しています。微少流量のガスが30日間流れ続けると、異常と判断し、警報メータのシグナルで表示。 |  | 具体例 ゴム管のひび割れ、配線接続部などからのわずかなもれ |

マイコンメータがガスを遮断した後、自分でできる復帰方法

1 ガス栓・器具線をすべて閉じる。



2 復帰ボタンを押してすぐ離す。そして、1~2分待つ。



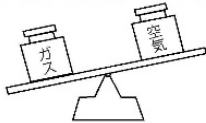
※復帰ボタンを押した後、ガスもれがないかどうかをマイコンメータが1~2分間、安全確認をしています。異常がなければ、液晶の点滅が消え、ガスはもとどおりご使用になれます。（なお、正常に復帰しない場合や、不明な点がある場合はLPガス販売店にご連絡ください。）



知っていますか LPガスの性質を！

1 空気より重い

- LPガスは空気よりも重いです。
- もれると足下にたまっていきます。



2 ニオイをつけています

- LPガスは無色・無臭ですが、もし、もれたときに分かるように、玉ねぎが腐ったようなニオイをつけてあります。



3 燃焼にはたくさんの空気が必要

- LPガスが燃焼するためにはたくさんの空気が必要です。



4 クリーンなガス

- LPガスそのものにはCO（一酸化炭素）などの有害ガスは含まれておりません。ただし、換気不足で不完全燃焼を起こすとCO（一酸化炭素）が発生する可能性があります。
- LPガスを大量に吸い込むと、酸素欠乏で意識を失ったり、窒息する可能性があります。

5 液体になりやすい

- LPガスは圧力をかけると容易に液化するので、容器の中に液化した状態が入っています。
- 容器の近くでたき火などをして暖めると、異常に圧力が上昇してガスを噴き出すこともあります。絶対におやめください。